

例会報告

第2630回例会報告議事録

日時 令和2年12月8日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「我らの生業」

ゲスト:OB会員 上村晃一様

ビジター:なし

S.A.A.:小池喜之

会長挨拶

村越会長



本日はOB会員の上村晃一様に卓話を引き受けていただきました。ありがとうございます。楽しみにしております。

新型コロナウイルスの感染の広がりを押さえられず、政府が「勝負の3週間」ということで今2週間目に入ったところですが、まだまだ増え続けている状態です。我孫子市内でも集団感染が起きています。

そんな中、ファックスで既にお知らせしましたが、来週15日に予定しておりました創立55周年記念例会は、先週の例会後の理事会で理事の皆さんに相談しまして延期することになりました。できましたら今年度中、来年6月までに開催したいと思います。

年内は今日が最後の例会となります。1月12日に予定しておりました新年例会も夜間の親睦例会はせずに、年を明けて最初の例会ではございますが、こちらの会場で通常通り昼間の例会とさせていただきます。

先週の理事会の報告をさせていただきます。

55周年記念例会は延期とさせていただきます。会場のクレストホテルのキャンセル料は通常でしたら1ヶ月以内のキャンセルは料金の70%で25万円くらい払わなければならなかったのですが、延期ということでキャンセル料ゼロにさせていただきました。

新年最初の例会は飲食を伴う例会は中止ということで昼間に行いますが、荒井プログラム委員長や依田クラブ管理委員長と相談しまして、通常のお弁当よりも高い、新年らしい料理にすることにしました。お酒は出ません。ただ状況が今よりもっとひどくなりましたら、また考えさせていただきます。

2月2日の第1例会、9日の第2例会はこちらの会場が使えないとのことですので、ホテルマークワンの方を利用させていただきます。お間違えのないようお願いいたします。

本日、例会の前に奉仕プロジェクト委員会の3名の委員長の方達が委員会を開いてくださり、本年度の社会奉仕事業として考えていた婚活パーティーは準備段階から考えると今年度はもう無理だろうという結論になりました。来年度、依田年度にお任せすることになりました。

村越会長より上村文明会員へRLIの委嘱状授与



上村文明会員より

我孫子クラブ初めてのRLIの修了証です。
ありがとうございました。

親睦委員会報告

柳田委員長



55周年記念例会は延期となりました。

1月12日の新年例会も通常例会となりました。

引き続き、親睦は何もできない状況ですので特にございません。

社会奉仕委員会報告

藤本委員長



先ほど村越会長からお話がありました通り、当クラブの奉仕活動の一環である婚活パーティーは残念ながら中止となりました。服部委員長、塩毛委員長と話し、それ以外に我孫子クラブとして何かできることを模索していこうということになっています。

12月6日にガバナー補佐地区委員長会議に参加しました。46名の参加でした。

各人の自己紹介から始まり、組織の発表がありました。来年度から新たに地区災害対策特別委員会が発足します。

私が所属する予定の奉仕プロジェクトの統括委員長は柏南の猫田さんになっています。来年度からは職業奉仕委員会は研修リーダーの直轄となりました。

来年度からのグループ編成については、第3グループ、第4グループのガバナー補佐が決まっていないとのことでした。

今までガバナー補佐幹事という名称だったのが、来年度からはガバナー地区担当幹事という名称に変更になるとのことでした。

出席委員会報告

梶会員（代理）



26名（出席免除者含む）出席（全員で32名）出席率81.75%

業務による欠席者：佐藤会員、関根会員、堤会員、寺井会員、前田会員、湯下会員

幹事報告

倉持幹事



本日は上村晃一様、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。卓話を楽しみにしております。よろしく願いいたします。

・今後の予定

2020年12月15日(火)・22日(火)・29日(火)休会

2021年1月5日(火)休会

1月12日(火)通常例会の中で新年例会

1月19日(火)・26日(火)通常例会

2月2日(火)・9日(火)会場変更 ホテルマークワンにて開催

2月16日(火)通常例会

2月23日(火)祭日のため休会で2月19日(金)IMに振替

我孫子RC OB会員 上村晃一様のご紹介

小池 S.A.A.

上村晃一様は我孫子ロータリークラブ創立後5、6年後に入会され、ロータリー歴は45年です。1991-1992年に第26代会長を就任され、その後ガバナー補佐も経験されています。非常に我孫子ロータリーには力を尽くしていただいた大先輩です。体調が悪いということで退会されました。

卓話

上村晃一様



ご紹介いただきました上村です。我孫子ロータリークラブを退会して5年になります。先日、荒井会員から卓話を30分くらいということで引き受けましたが、だんだん荷物が重くなってきて少し緊張しています。

コロナの騒ぎの中で皆さん大変ご苦労されていると思います。新会員の方もだいぶ増えていきますので、私が今までどのように仕事ができたと話とロータリーで勉強したことについて、50年間なのですが30分で済ませます。

(次ページへ続く)

私は学校を出てからゼネコンに入り現場監督で5年経った時、昭和41年に弟が田舎で建設会社をしていたのが自動車事故で3人なくし、当時は労災保険もなく父の方から泣きこまれて退職しました。田舎は冬に4メートルも雪が降るので関東に出ることにし、我孫子にたまたま田舎から出ている人がいたので出てきました。

最初は当社は信用がないので皆さんから頼まれるわけもなく、木造から始めました。知り合いが紹介してくれる仕事から始めました。高校生の同級生が商売を始めるなら一人じゃだめだぞ、俺の嫁の妹がいるから、それをもらってということで、仕事も家もない状態で結婚しました。それが原因か知らないけど、うちじゃ、かかあ天下で実権を持っていません。ありがたいことに同級生や会社の方から仕事を優先的に回してもらって一生懸命やっていたら、我孫子は市になる直前で人口増加で建売もやりました。そのうち市の公共事業も受けました。

調子に乗っていいと思っていたら、第1次石油ショックというのがありました。福祉センターの入札がありましたけど値段がどうしようもなかったのですが赤字覚悟で受けました。1億7千万くらいの工事でしたが受けて予定通り仕上げました。それが縁で地元でもできるのではないかということになり、人口増加でしたから小学校や体育館を地元の人たちとなんとかやろうと思って建設業協会を作りました。我孫子はまだ商工業が進んでいなかったのでも、大型店舗と工業団地を自分たちで作ることを掲げて、若い人たちが集まって青壮年会議を作りました。

我孫子市は人口が当時5万でしたが、人口増加に伴う都市計画研究を行い、やっと各駅に商業地域等ができました。

何かやるにしても皆さんご存知のように非常に壁があります。それをどうやって破っていくかという事がなかなか出来ないから躊躇するのですが、33くらいの時にロータリークラブに入らないかと言われたのがロータリークラブに入ったきっかけです。

あの当時、金曜日だったと思うのですが、行ってもロータリーというのが何だか訳がわからないというのが実態です。そういう中で、まず、みんなに公平だとか、そういう4つの基本テーマは本当にわかりやすく、これを基準にして又いろいろ会議を設立しました。ロータリーに入ったらまず職業奉仕だと言われ、我孫子で最初に姉妹クラブを台湾の豊原とハワイのアラモアナにできたからということで、訳わからないままハワイと一緒にくっついて行きました。

ロータリーというのは国際的な付き合いや、若い人たちがどうやって勉強すればいいか役に立ったと思います。ロータリー入会后、建設業界と青壮年会議という商工業の発展の会を作った事がきっかけで公共工事も多くなり、県や国の事業も受けるようになりました。景気が良くなったと思ったら、第2次石油ショックで景気が厳しくなりました。それを乗り越えたら、次はバブルが崩壊し、民主党政権になり、建設業が叩かれまして談合問題とかで私も何回か新聞に載せられた事があります。

そういうことで仕事は増えましたが、これは必ず煽りが来るぞと思い、経済白書とか建設白書とかを一生懸命見ました。当時は日本の建設工事は国家予算の24~27%くらいを占めていました。それに対し、ヨーロッパとかアメリカは4~7%しかありませんでした。それを見て建設業界はこれから衰退するぞと思い、建設業では将来むずかしいと思いました。世の中が動いてくると自分の仕事がいつまでも同じ状態で続くことは考えられません。その時にどうするか。

1つは老人が増えるから老人福祉施設がいいかなと。もう1つは将来、観光業が有望かと思えばホテルを研究してみようかと思いました。ロータリーは職業奉仕と言っており、それは経営学に近いのではないかということで、じゃあ経営学と経済学は何が違うのか考えました。

経営学は昭和40~50年に日本に入ってきました。経営学というのはほとんど実践の経営をやっている人の話です。電機の松下幸之助さんとか自動車の本田宗一郎さんとかソニーの井深大さんとか、そういう人たちの実践の経営学というのは資本回転率や損益分岐とかいう言葉は一切ないです。とにかく自分の心を磨いて、どういうことをやるのがいいか、というのが主体です。

アメリカにピーター・ドラッカーという有名な経営学者がいて、本を買って読んでみました。端的に言ったら、まず市場調査(マーケットリサーチ)をなさないと。皆さんが欲しいものをどうやって作るかという自由創造。それに対応する技術革新、イノベーションをする。そしてそれで儲かったら最後に社会貢献をなさないと、言っています。それがドラッカーの経営論だと私は思っています。

そうして10年くらい考えて試行錯誤した結果に考えたのがホテルです。ただ銀行が金を出してくれません。富士銀の幹部に話して、やっとビルが建ちました。それがきっかけで第1号ができました。

つくづく思ったのは、ホテル1個では景気不景気によって左右されますから、チェーン店方式でないとなかなかむずかしく、3段階まで設定しました。

人真似ではダメで、自分である程度考えてやらないと何処かで失敗するという事がわかりました。

65歳になった時に、今、仲間に入れていただいている息子にロータリーを譲りました。

まだロータリーのことがわからない時から先輩方がいろいろな役を私につけさせてくれました。これが後になってみると非常に良い経験になりました。ぜひ若い時にいろいろな役を経験すること

が、育つ一番の元だと思えます。そうしないとロータリーもこれから伸びていかないと思えます。

世の中なんでも今まで通りにはいかない。必ず変化が起きるし、まさかという坂はどこにもあるということ認識していないといけないと思えます。まず諸行無常ということを考えています。

また、何があっても自助努力がないとダメです。ロータリーでは自己研鑽と呼んでいます。

もう1つが適者生存です。いくら自分が立派な技術を持っているとか、立派な建物を作ると自分と言っても、お客様がそうだと対応してくださらなければ工事は受注できません。

これはテクニックではなく、心持ちとして今までやってきました。

目標を決めてやる、ということが一時流行りました。今年は売り上げ何ぼで、利益何ぼとかいうのは必ず無理がきます。今年は何億とかいう目標を決めずにやってきました。

事業というのは失敗します。それをいかに失敗しないようにやるというのが事業経営者として社会的責任を持つ要素だと思えます。私は82歳になります。なんとか事業継承ができましたが、今の世の中、何があるかわからない。皆さんも自分の企業をやられる場合に、ささやかな事業体験ではございましたが参考にさせていただければと思えます。実践でやらないと本当のことはわからないと思えます。

ロータリーによって教えられたことが役に立ち、私を育ててくれました。これからも我孫子ロータリークラブがますます発展するように祈念しております。今日はこんな話を聞いていただきまして、ありがとうございます。

開会の言葉

村越会長

本年最後の例会でございます。例会でお会いするのはこれが最後になります。

良いお年をお迎えください。

以上を持ちまして2630回の例会を閉会いたします。点鐘いたします。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
上村晃一様	卓話の機会を頂きありがとうございました。	15,000円
村越会長	上村様 卓話ありがとうございました。	1,000円
荒井会員	上村晃一様 卓話ありがとうございます。	2,000円
石原会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
梶会員	上村さん卓話ありがとうございます。	1,000円
上村英生会員	荒井会員 卓話のお話の声がけ頂きありがとうございます。	1,000円
上村文明会員	ロータリーの設立頃の話、 そして事業の話色々ありがとうございました。	1,000円
木村会員	上村晃一様 卓話を有難うございました。又、本日 今年最後の例会でした。一年間有難うございました。2021年は良い年になりますように。	1,000円
小池会員	上村晃一様 卓話ありがとうございました。	1,000円
塩毛会員	上村会員 RLIに乾杯!	1,000円
鈴木会員	上村さん卓話ありがとうございました。	1,000円
瀧日会員	上村さん貴重な体験談をありがとうございました。	1,000円
服部会員	上村晃一先輩 卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございます。	1,000円
藤本会員	上村さん 体験談をお聞かせ頂き ありがとうございました。	1,000円
松本会員	上村様 卓話御礼申し上げます。	1,000円
依田会員	上村晃一先輩 卓話ありがとうございました。 人生の勉強になりました。	1,000円
米田会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		33,000円
今期累計		320,000円

今週の表紙「山階鳥類研究所」千葉県我孫子市高野山115番地
日本で唯一の鳥類専門の研究所です。ヤンバルクイナの発見などで知られています。
創立者である山階芳麿が皇族出身であることから皇室との縁が深く、総裁に秋篠宮文仁親王殿下を迎え、紀宮清子内親王殿下が研究員として平成17年まで13年間お勤めになったことで有名な研究所です。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。